



2024  
大阪府立  
生野工業高等学校  
保健室

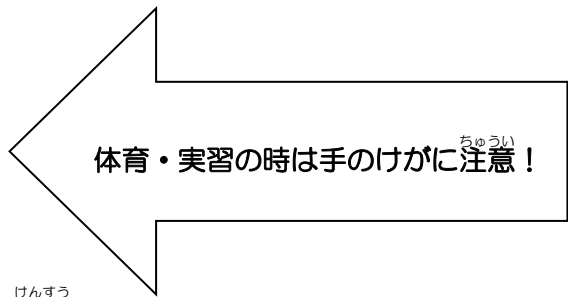
暖かい日が少しずつ増えてきました。あなたの1年はどうでしたか？体だけでなく、心も成長しましたか？人に甘えすぎず、自分で自分を律することができましたか？誰かを思いやったり、手助けしたりすることができましたか？自分だけに精一杯な時もありますが、そんな時こそ、周りに目を向けてみましょう。新たな発見があるかもしれません。春休み中に、新年度に向けて体のメンテナンスもよろしく。

保健室  
1年間の記録

2023.4月～2024.2月末までの統計です



- ◇ 一番多かった曜日・・・木曜日 一番少なかった曜日・・・金曜日
- ◇ 多かった受傷場所・・・体育館 実習室 運動場
- ◇ 多かった受傷部位・・・手指と手 143件
- ◇ 体育中のけが・・・77件
- ◇ 実習中のけが・・・41件
- ◇ スポーツセンター対象のけが・・・17件
- ◇ 本来は自分で手当てしてきてほしいけが・・・52件  
(学校以外でのけがや、翌日に引き続いて手当てに来ている件数)



寒い日は音が遅くなる？

音は空気を波のように揺らして耳に伝わってきます。この空気の温度が変わると、なんと音が伝わる速さも変わってしまいます。音が伝わる速さを「音速」と言います。空気の中を1秒で約331mも進むスピードです。でも、これは気温が0℃の時の速さ。1℃上がるごとに音速はさらに0.6mも速くなります。

だから暖かければ暖かいほど、音は速くなり、寒ければ寒いほど、遅くなります。これは空気の動きが原因。暖かいと良く動き、寒いと鈍くなります。気温で伝わり方が変わるので、いつもの音も、聞く時間や季節の違いで変化があります。学校のチャイムや花火の音などの聞こえ方が違うかもしれませんよ。